



令和3年8月16日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

豊川市総合防災訓練における情報集約訓練 (東三河ドローン・リバー構想推進協議会 第2回映像伝送実証実験)

この度、下記のとおり、豊川市総合防災訓練における情報集約訓練（東三河ドローン・リバー構想推進協議会第2回映像伝送実証実験）を開催します。

記

- 日時
令和3年9月5日（日）午前8時30分から午前10時30分まで
- 場所
豊川市防災センター2階 災害対策本部室ほか
- 内容（予定）
別紙【概要】のとおり

問い合わせ先

(東三河ドローン・リバー構想推進協議会 災害対応研究会事務局)
豊川市企画部防災対策課 担当：土居・鈴木
電話 0533-89-2194 メール bosai@city.toyokawa.lg.jp



【概要】

豊川市総合防災訓練における情報集約訓練 (東三河ドローン・リバー構想推進協議会 第2回映像伝送実証実験) を実施します

豊川市及び新城市では、令和2年8月に「東三河ドローン・リバー構想推進協議会（以下「本協議会」という。）」を設立し、ドローンやエアモビリティ（空飛ぶクルマ）に関する新産業の集積をはじめとする地域経済の活性化及び地域課題の解決に向けた官民協働の取組を進めています。

その中で今年度は「豊川市ドローン災害対応システム」の構築を目的とした映像伝送システムの実証実験に着手しておりますが、先日6月28日に実施した第1回実証実験に引き続き、この度、豊川市総合防災訓練における情報集約訓練（第2回映像伝送実証実験）を下記のとおり実施します。

記

1 スケジュール

令和3年9月5日（日）午前8時30分から午前10時30分まで

午前 8時00分 受付開始（豊川市防災センター 豊川市諏訪1-1）

午前 8時30分 総合防災訓練開始・災害想定発表（防災センター2階 災害対策本部室）

午前 8時45分 情報集約訓練（実証実験）開始

午前10時15分 飛行及び映像伝送（実証実験）終了

午前10時30分 総合防災訓練終了

※悪天候でドローンが飛行できない場合はタブレット等での映像伝送を行うこととします。

2 実施場所

- (1) 豊川市防災センター災害対策本部室（受信）※見学可
- (2) 小坂井西小学校（ドローン映像送信）
- (3) 千両地区市民館（ドローン映像送信）※見学可
- (4) 消防署本署（ドローン映像送信）
- (5) 金屋小学校（タブレット映像送信）
- (6) 中部電力PG豊川営業所管内施設（場所未定）（ドローン映像送信）

3 実証目的

災害対応研究会で構築を目指す「豊川市ドローン災害対応システム」における映像伝送技術について、リアルタイム映像伝送システムにより市内の様子を撮影した動画を豊川市防災センター災害対策本部室に設置されている6面マルチディスプレイに表示し、有効性を確認します。

また、第1回実証実験に続き、今回は本市の総合防災訓練における情報集約訓練の一環として映像伝送を行い、実動訓練の中で経験を重ねることで課題及び運用上のノウハウの蓄積を図るものです。



4 実験内容

防災用総合伝送システム「DiCaster」(ENWA株式会社)により、市内5箇所からの現地映像を、リアルタイムで映像伝送し、豊川市防災センター災害対策本部室の6面マルチディスプレイで視聴、また地図上での位置情報の表示を行います。

なお、各現場に配置する市職員が移動系防災行政無線等を使用して連絡を取ります。

時間	内容	場所	概要	担当者	使用機体
8:45～ 8:52	津波避難訓練	小坂井西小学校	伊奈自主防災会による津波避難訓練の様子をドローンで撮影し送信	豊川市防災ドローン航空隊	D J I 社 マトリス 210
8:52～ 9:00	土砂災害現場調査訓練	千両地区市民館	土砂災害を想定し現場の様子をドローンで撮影し送信	株式会社 エムアンドシー	D J I 社 ファントム4プロ
9:00～ 9:30	震災対応実働訓練	消防署本署	消防、警察合同で実践に即した消火・救助訓練の様子をドローンで撮影し送信	株式会社 アルマダス	D J I 社 マトリス 300
9:30～ 10:00	避難所設置運営訓練	金屋小学校	感染症対策を考慮した避難所設置運営訓練をタブレットで撮影し送信	豊川市避難所対策員	i P a d
10:00～ 10:15	中部電力PG映像配信	中部電力PG豊川営業所管内施設(場所未定)	中部電力PGの自動巡視アプリによりドローンで撮影した映像を送信	中部電力パワーグリッド株式会社	D J I 社 マビック 2

写真はイメージです



家屋倒壊



ライフライン被害



津波避難



土砂災害現場調査



震災対応実働

5 実施体制

(1) 行政組織

- ア 豊川市企画部防災対策課（豊川市防災センター運営体制）
- イ 豊川市防災ドローン航空隊（災害時の情報収集部隊として）
- ウ 豊川市消防本部（災害対応部隊として）

(2) 民間組織

- ア 株式会社エムアンドシー（民間事業者）
- イ 株式会社アルマダス（民間事業者）
- ウ 中部電力パワーグリッド株式会社豊川営業所（民間事業者）
- エ E N W A株式会社（映像伝送システム事業者）

6 実証実験参加対象者

東三河ドローン・リバー構想推進協議会の関係者（会員・協力会員・顧問・オブザーバー）
及び報道機関

※実証実験の安全確保のため、一般の方の見学はご遠慮いただきます。

7 参加方法

豊川市防災センター及び千両地区市民館での見学並びにZOOMによるオンライン配信とします。参加者連絡票に必要事項を記入し、令和3年8月30日（月）までに以下の連絡先までメールにてご提出ください。なお、悪天候等で実証実験を中止する場合には、参加者連絡票に記載の当日連絡先へ連絡します。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必ずマスク着用にてご参加ください。

8 取材について

取材については、豊川市防災センター（災害対策本部室）及び千両地区市民館のみとします。その他の会場は、安全確保のため取材はご遠慮ください。

9 参考資料

- (1) 実験内容のイメージ 図1
- (2) 映像伝送システムイメージ 図2

問合せ先・申込先

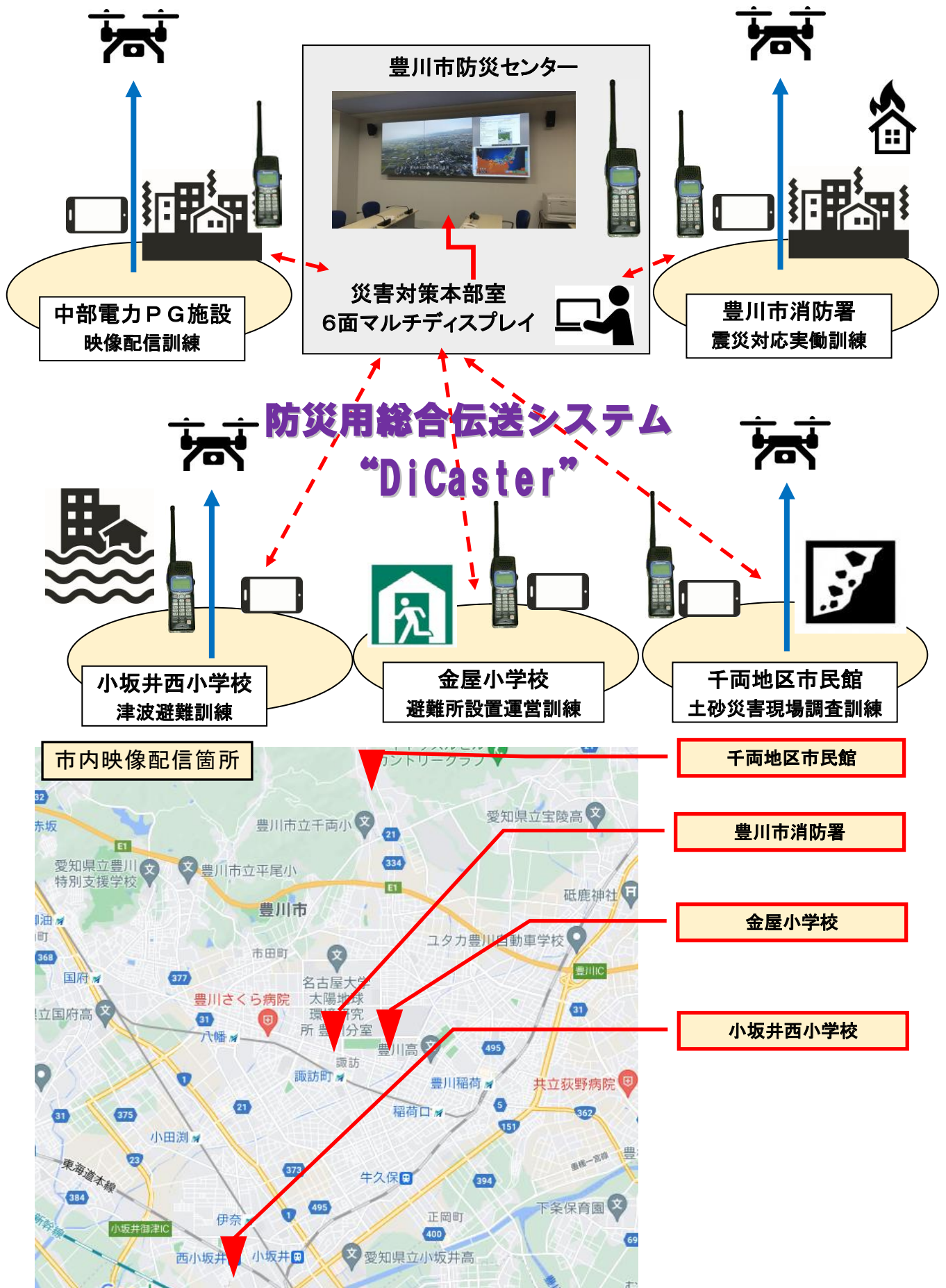
（東三河ドローン・リバー構想推進協議会 災害対応研究会事務局）

豊川市企画部防災対策課 担当：土居・鈴木

電話 0533-89-2194 メール bosai@city.toyokawa.lg.jp



図1 訓練内容のイメージ



製品の説明資料ですので、参考イメージとしてご参照ください。

◆ ライブ配信システム 詳細機能① ブラウザー配信と専用アプリ配信

DiCasterのライブ配信システムは、用途に合わせてブラウザアプリと専用アプリを使い分けるハイブリッド方式となります。



- 用途: マニュアル操作による多機能配信
- ・入力デバイスの変更
 - ・映像を事前に確認して送信開始及び停止
 - ・写真の撮影及び転送

※このインターフェースは、現在開発中の仕様となります。



- 用途: リモート配信や画面配信
- ・バックグラウンドで動作します。
 - ・現場での操作を最小限にします。

◆ ライブ配信システム 詳細機能③ ドローン連携

「確認用操作画面」を、画面転送或いはCapture転送にて再配信出来ます。



必要事項をご記入の上、FAX 又は E-mail にて申込ください。

豊川市総合防災訓練における情報集約訓練
東三河ドローン・リバー構想推進協議会第2回映像伝送実証実験

日時 令和3年9月5日(日)
午前8時30分～午前10時30分
場所 豊川市防災センター2階災害対策本部室(豊川市諏訪1-1)ほか

【事務局(お問合せ・申込先)】 東三河ドローン・リバー構想推進協議会 災害対応研究会事務局 豊川市企画部防災対策課 担当: 土居・鈴木 電話 0533-89-2194 FAX 0533-89-2655 メール bosai@city.toyokawa.lg.jp
--

参加者連絡票 ※令和3年8月30日(月)締切

法人・団体 機関名			
所属		役職	
参加者氏名 (連絡担当者)		連絡先 (E-mail)	
連絡先 (TEL)		当日連絡先 (携帯)	
参加者数	防災センターで参加: 人 千両地区市民館で参加: 人	オンラインで参加:	人

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数を把握する必要がありますので、当日参加される人数を記載ください。
- ・参加希望多数の場合は調整させていただきます。
- ・悪天候等で実証実験を中止する場合には、当日連絡先に連絡させていただきます。
- ・現地集合となります。現地までの移動については各自負担となります。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必ずマスク着用にてご参加ください。
- ・オンライン(ZOOM)の接続先等は後日お知らせいたします。

豊川市総合防災訓練における情報集約訓練

(東三河ドローン・リバー構想推進協議会 第2回映像伝送実証実験)

アクセス・駐車場図

豊川市防災センター（豊川市諏訪1-1）

【アクセス】

東名高速道路「豊川インターチェンジ」から国道151号線・姫街道を經由して車で約15分



【駐車場図】

指定の駐車場はありませんので、市役所構内の駐車場をご利用ください。



千両地区市民館（豊川市千両町小路8-4）

【位置図】



【駐車場図】

下記の枠内に駐車してください。

